

邦人司教区設立80周年記念行事

巡礼「パリ外国宣教会宣教師たちの故郷を訪ねて」(完)

日本を第2の祖国として

どこまでも広い牧草地帯。そこで寝そべってゆったりと草を食べている大きな牛たち。空がこんなに広いということをはじめで知りました。「全世界に行つて、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい」(マルコ16・15)。この自然環境に恵まれた大きな国から、まだ一度も見たことのない国、日本に宣教に來られた当時の事を思いめぐらしてみたい。再び祖国を見ることもなく、大半の宣教師はこの地で一生を閉じ、まさしくその地の土になったことをある宣教師は司祭叙階数カ月後に、祖国フランスを旅立つたことを知りました。

聖職者にささげるミサの後、信者さんたちとの交流、歓迎会がありました。

ミサの後、信者さんたちとの交流、歓迎会がありました。言葉は全く通じませんが旧知の友のように、また、宣教地に出かけた司祭を迎えるようなそんな交流の日々でした。温かい笑顔の方々、「多くの子供を聖職者にささげることがフランスの婦人の誇りです」と言われたことを思い出しました。この宣教師にかかわ



ヒューゼ神父ゆかりの地で交流子供たちも一緒に

ました。ミサ後祭壇の前に立たれた親せきの方々「私はめいの子供です」と手応えのある感動の訪問でした。もしこの訪問が数年後だったら、こんな素晴らしい交流はできなかったかも知れません。

文化の壁を突破

11日間の巡礼中、毎日考えさせられることがありました。それは食事のことでした。現地での食事の質と量の多さに驚きいささか悩まされました。反対に、百年前の日本という異文化の中での食事を考えた時、宣教師は毎日お腹が空いていたのではないかと思つたのです。小鉢にちよつとだけ

司祭研修会

11月8日、司祭研修会が東京教区森一弘名誉司教を講師に迎え、長崎大司教館で行われた。邦人司教区設立80周年と同時に福音宣教師推進全国会議(NICE)開催から20年となる今年、教区の歴史を概観し、変化した教会観、宣教師について学びあおうと「2000年の歴史における教会像の変遷と司祭のミッシン」をテーマに講話が進められた。

浦口 均神父 帰天

福岡教区老司教会アン・トニオ浦口 均神父が、11月16日、すい臓がんによる呼吸不全のため帰天した。81歳。1926年12月9日長崎県五島市玉之浦生まれ。53年にローマで司祭叙階。帰国後、教区書記長、小教区の主任司祭として、また幼稚園園長としても福岡教区に奉仕した。

すてきなクリスマスのために

なかむら みちあき

♪おやすみいえずさま
このむねに
きかせてください
あなたのゆめ♪

拙著『まりあのこもりうた』(女子パウロ会刊)の歌い出しです。「あなたはこれを聴いて何をイメージしますか?」いろいろな人に尋ねました。「マリアさまが赤ん坊のイエスさまを抱っこしている姿に決まっています。さんどさんの答えです。♪おやすみいえずさま

このむねに♪
この歌は私たちの思いでもあります。「イエスさまがもう一つのために生まれてくれた。今わかりました。あなたが生まれてくださったのは、私たちのために死ぬためだったのです。きつかったです。よくささげてくださいます。ありがとうございます」



CD付クリスマス絵本(女子パウロ会・1,365円)

る時、クリスマスそのものの豊かさ、素晴らしい感じがします。皆さま、すてきなクリスマスを！
よろしければ『まりあのこもりうた』を聴きながらでも、いかがですか。

教区聖職者追悼ミサ

11月6日、例年赤城墓地で行われる長崎教区聖職者追悼ミサ(写真)が、小雨のため浦上教会で、司祭約40人、信徒約60人が集まる中、高見大司教司式によって行われた。大司教の説教の要旨は

そこを心を合わせてかわつていくことが教会の本質であると語った。「教会において受け継がれている本質的なものはどのようなものか」を指摘し、これからの教会像を考える上での示唆を得た研修会だった。

スは、その言葉を文字通りに生きられた方。これまで日本は、ザビエル来日以後、来日し、殉教し、日本の教会のために命をささげたさまざまな修道会の司祭、宣教師によって支えられてきた。明治期以降は、パリ外国宣教会の司祭たちが、親しい人との関係を犠牲にして来日してくれた。

この歌は私たちの思いでもあります。「イエスさまがもう一つのために生まれてくれた。今わかりました。あなたが生まれてくださったのは、私たちのために死ぬためだったのです。きつかったです。よくささげてくださいます。ありがとうございます」

ふだう園

●イエズス会立山修道院
お知らせ
●祈りの一日 ①12月4日(火) ②12月22日(土) 9時50分〜15時半
●ともに祈る日々 ①12月15日(土)〜16日(日) ②12月22日(土)〜23日(日) ③12月28日(金)〜08年1月2日(水) 初日17時〜最終日15時半
TEL 095(821)4577

寄付

●長崎コレジオ
●栗山フジノ様(大浦) 長崎カトリック神学院
●野上ハツエ様(飽の浦) 右の方々からご寄付を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

香典返し

●長崎コレジオ
●野上ハツエ様(飽の浦) 故ヨゼフ野上義雄様
●永田マユミ様(諫早) 故ドミニコ永田武俊様
右の方々から神学生養成のために、香典返しに代えてご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。



大司教略歴

1932年2月14日、長崎県南松浦郡新上五島町仲知に生まれる。44年4月、福岡泰星中学校入学。50年3月、福岡泰星高等学校卒業。同年4月、

成大学入学。66年6月卒業。同年9月、駐インド教皇大使館に書記官として勤務。70年1月、駐キューバ教皇大使館に一等書記官として勤務。71年9月、駐ブラジル教皇大使館に参事官として勤務。73年3月、横浜教区・松本教会主任司祭。75年10月、カトリック横浜小神学院院长。79年12月、浦和司教に任命される。80年3月20日、浦和司教として就任。90年3月20日、長崎大司教区第8代教区長に任命される。同年5月8日、長崎大司教



次の通り。「一粒の麦が死ねば」という言葉は、まず聖職者に、そして信徒にも当てはまる。イエ

スは、その言葉を文字通りに生きられた方。これまで日本は、ザビエル来日以後、来日し、殉教し、日本の教会のために命をささげたさまざまな修道会の司祭、宣教師によって支えられてきた。明治期以降は、パリ外国宣教会の司祭たちが、親しい人との関係を犠牲にして来日してくれた。

●イエズス会立山修道院
お知らせ
●祈りの一日 ①12月4日(火) ②12月22日(土) 9時50分〜15時半
●ともに祈る日々 ①12月15日(土)〜16日(日) ②12月22日(土)〜23日(日) ③12月28日(金)〜08年1月2日(水) 初日17時〜最終日15時半
TEL 095(821)4577

●長崎コレジオ
●栗山フジノ様(大浦) 長崎カトリック神学院
●野上ハツエ様(飽の浦) 右の方々からご寄付を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式
(有) 栄光式典社
代表取締役 西村 勇二
長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011
24時間営業 FAX(095)843-9896

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売
たつみ産業株式会社
西田商事株式会社
代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

平成20年度 生徒募集
■中学入試
一次入試 1月5日(土)
二次入試 2月9日(土)
■高校入試
特進クラス選抜入試 1月15日(火)
一般一次入試 1月30日(水)
一般二次入試 3月20日(木)
長崎南山 中学校 高等学校
TEL 095-844-1572
URL http://www.n-nanzan.ed.jp/

祝 聖コルベ列聖25周年！ 長崎からも巡礼



今年、聖コルベの列聖25周年を迎え、母国ポーランドでは10月19～21日の3日間、盛大な式典が行われ、日本からはポーランド巡礼団(同行、末吉矢作師・聖母の騎士修道院長)21人が参列した。ポーランドでの8日間、聖コルベとアウシュビッツの強制収容所と餓死の巡礼地ヤスナ・グーラと故ヨハネ・パウロ2世ゆかりの地、聖女ファウスチナの聖堂を巡礼した。

一行は北は北海道から新潟、東京、長崎など九州一円からの参加者。聖コルベが創立したニエボカラヌフ修道院での式典には、最終日の21日、盛大な共同司式によるミサ聖祭があり、参列した。

召命の集い

福岡大神学院

11月3日、福岡サン・スルピス大神学院で「召命の集い2007」(写真)が行われた。今回は「シンジラレナイ信仰のちから」とい



うテーマのもと、およそ1400人が大神学校に集まり、殉教者たちが証しし、私たちへと引き継がれてきた信仰のちからについて分かち合った。

午前中、神学校のグラウンドで川上惣一神父(福岡教区・教区管理者)司式による召命祈願ミサが行われ、山添克明助祭(長崎教区)が説教を担当した。

午後からは大神学生たちによる劇の上演、子供たちとのレクリエーション、嘉松宏樹神父(長崎教区)による講演会などが行われ、多くの人たちがとって実り多き一日となった。

「長崎通さるく」に賛美歌の感動

この4月から再スタートした「長崎通さるく」の一環に聖歌鑑賞「長崎はローマだった」(西坂の丘から愛と祈りの小径)コースが11月に実施され、好評だった。

コースは日本26聖人殉教地(西坂公園)を起点



この4月から再スタートした「長崎通さるく」の一環に聖歌鑑賞「長崎はローマだった」(西坂の丘から愛と祈りの小径)コースが11月に実施され、好評だった。

コースは日本26聖人殉教地(西坂公園)を起点

に「同記念館」聖フィリッポ教会(本蓮寺)福濟寺など回って中町教会を最終地に行っている。

初日の1日、中町教会では同教会聖歌隊、カトリック合唱団員が野下千神父の指揮、伴奏川脇絹代「ガリラヤの風かお

る丘で」など3曲を披露した。聖歌を聴いた貞住史華さん、「今までガイドをしてきましたが、一番の感動を頂き、心が洗われました」と感謝。コースは定員最高15人、11月中、12回実施され人気コースとなった。

公開聖書講座



10月25日午後7時からカトリックセンターで高見大司教による「知恵文学と神の知恵キリスト」の講義が行われた。

知恵は本来、神のたまもの。主を畏(おそ)れることは知恵の完成。主のおきてを軽んじる知恵は偽りの知恵である。

キリストは人となった

「ロザリオまつり」 聖母の騎士修道院

聖母の騎士修道院(長崎市本河内)は10月28日、「ロザリオまつり」を行っ



今年に発表される「世界平和の日メッセージ」を伝える講演会は、長崎大司教区(主管・宣教委員会)の主催により2003年から開催されてきたが、07年の「音楽と講演」という形は、08

た。今年は聖母の騎士会創立90周年、本河内ルルド開設75周年、聖コルベの列聖25周年を記念して聖母をたたえた。

参列者約300人の中にはオーストラリア、韓国、沖縄などの巡礼団の姿もあった(写真)。

ミサはルルド広場で行われ、主司式を押し川壽夫那覇司教がつとめた。

司教は説教の中で「西暦431年のエフェソ(現在のトルコの町)公



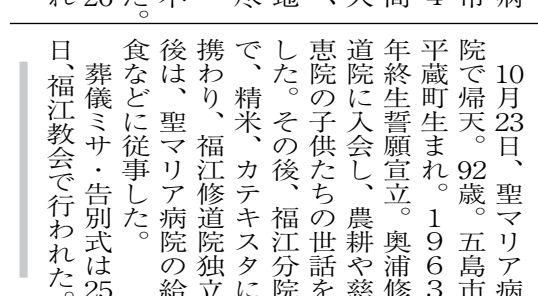
会談で、聖母マリアを「神の母」と宣言したとき、信者たちはたいまつ行列



枯松神社祭

長崎市の黒崎にある枯松神社で11月3日、信仰弾圧下でキリシタンたちを指導した宣教師サン・ジョアン様への感謝と弾圧をしのんだキリシタンたちを慰霊する第8回枯松神社祭が行われた。

神社祭は地元のカトリック、旧キリシタン、信者たちの3グループで



シヨの奉納、曹洞宗天福寺住職の講演などが行われた。

長崎市の姉妹都市から 貴重な聖書贈られ展示

長崎純心大図書館

伝統に基づき、500年途絶えていた手書きの手法を用い、上質皮紙に、今そこで使われていることば「英語」で、その地の生物や文化のイメージの挿絵を挿入しながら描かれ、数年のうちに完成する。このほど本物の写しが7冊



の教会を映すことをテーマに、伝統的技法を用い、最先端技術を駆使し、エキメニカルで国際的なチームによるものであり、完成が待たれている。(長崎純心大学)



の鐘」「長崎医大原子爆弾救護報告」からの引用と「ロザリオの祈り」苦しみと「神の秘」により構成されている。合唱は、お告げのマリア修道会修練者、長崎純心聖母

分野は、管弦楽・合唱曲・コンピュータ作品・映像との共同制作など、多岐にわたる。また一方では芸術工学博士の学位を持ち、音楽学者として、論文も書き続

小畑 郁男さん(56)

分野は、管弦楽・合唱曲・コンピュータ作品・映像との共同制作など、多岐にわたる。また一方では芸術工学博士の学位を持ち、音楽学者として、論文も書き続

「聖堂の板張りに正座する私の頭に流れていた聖歌の波が、私の音楽の源です。それがラテン語による『グレゴリオ聖歌』であることを、後に知りました」と話す小畑さん、合唱の指導者としても知られ、女声ユニット「AURA(アウラ)」を主宰。演奏会では、グレゴリオ聖歌をはじめとして多様な宗教曲が演奏される。夫人洋子さんもその一員。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎純心大学、九州大学、福岡女学院大学非常勤講師を務めている。中町教会所属。

長崎教区 5大ニュース

この10年、カトリック教区を取り巻く環境が激変した。祈りの長崎に飛び込んだニュース本を拾って見ても新しい時代に立ち向かう信徒の意識改革が強く求められている。広報委員会が勝手に選んだ今年の5大ニュース報告！

①188殉教者の列福 来年11月24日決定

6月1日教皇ベネディクト16世は、ペトロ岐部と187殉教者の列福を正式に決める教令に署名した。列福式は来年11月24日(月、振り替え休日)長崎市内で行う。教皇は特使として列福



出演者

カヤノのためのエレジー 純心など全国で5公演



『千羽鶴』合唱

故永井隆博士の生誕100年を記念し、「カヤノのためのエレジー」(アルス・ヴィヴェンディ主催)公演が10月28日、11月5日に大阪、島根、広島、長崎、東京で開催され、公演期間中の11月2日は永井博士とかかわりの深い長崎純心学園でも生徒に向け

演奏会が行われた。「カヤノのためのエレジー」は、永井博士逝去の翌年、1952年に翻訳出版された博士の著書「ロザリオの鎖」を読み心を打たれたベルギーの詩人マルセル・ピラ氏が、その感銘を400行の詩に表し、この詩にベルギーの女流作曲家グエンドリ・ソムレインス氏が曲をつけたもの。歌、朗読、クラリネットやパーカッションなどの器楽伴奏が織り交ぜられた詩曲で、その演奏からは、戦争の悲惨さと平和への祈念が伝わってくる。

純心学園では演奏の後、「長崎の鐘」「燐(はん)祭の歌」(ソムレインス氏編曲)などを全員で、また、感謝をこめて、高校音楽部が「千羽鶴」を合唱した。

翌3日の長崎市平和会館での公演には約2000人が集まり、感動に包まれた。

第32回日本私立小学校連合会九州地区教員研修会が、10月19日(金)・20日(土)の両日、

長崎聖マリア学院小学校で開催された。来賓に日私小連会長・平野吉三先生、長崎県学事振興課・百岳敏晴課長を迎え、九州各地から参加した約200人の先生が9分科会に分かれて研修を深めた。

1日目は、開会式後、山内清海神父(純心大学教授)の「教育者の使命」と題しての講演。2日目は、9教科の授業が公開(写真)され、子供たちはたくさん先生の前に元気に挨拶した。その後、研究協議に移り、終日熱気に溢れた討議が行われた。来年は沖縄で開催。

長崎のカトリック校教職員協議会総会 橋本 勲 師講演 11月10日、長崎聖マリア学院・カトリック城山教会において、平成19年度長崎大司教区カトリック教職員協議会(通称C・B)総会が77人の参加を得て行われた。

今年には研修で、橋本勲神父による「188殉教者の列福」の講演が行われた。講演後、感謝のミサ、その後懇親会がビンゴゲームなども交えて、楽しく和やかな雰囲気の中で行われ、会を終了した。

今年長崎教区が最初の日本人教区として設立されて80年。この7月15日、バリエ外国宣教会

の感銘を400行の詩に表し、この詩にベルギーの女流作曲家グエンドリ・ソムレインス氏が曲をつけたもの。歌、朗読、クラリネットやパーカッションなどの器楽伴奏が織り交ぜられた詩曲で、その演奏からは、戦争の悲惨さと平和への祈念が伝わってくる。

古の教会(1882年献堂)、火災の原因は漏電と見られる。教区は長崎の教会群を世界遺産にする会の協力を受け8月「江袋教会復旧委員会」を設置、08年4月から復旧工事に入り、2年後に完工予定。再建費は約2億円。

④長崎の教会群 世界遺産の「暫定リスト」へ

⑤アジア巡礼所 責任者会議 10月15日、17日の3

日間、カトリックセンターで開催された。同会議は教皇庁移住・移動者司牧評議会主催で、バチカンをはじめアジアなど11カ国から大司教、司教、司祭、修道者、信徒ら100余人が集い、テーマ「巡礼所、それは希望の場所」について、各国からの報告とワークショップが行われ、日本からは26聖人記念館館長・レンゾ師が発言した。責任者会議は長崎の教会群の世界遺産登録を支持する決議を全会一致で採択、高見大司教は18日県政記者室で公表した。

今年創立45周年を迎えた八幡町小教区(主任鍋内正志師)では、毎月の小教区ニュース「おとずれ」の過去10年分の集冊版をこの9月に発行した。同小教区ではこれまでにも25周年、35周年時に節目を記念して縮刷版など発行している。

八幡町小教区は1962年9月12日、中町教会から分離独立、初代主任司祭は糸永真一司教(前鹿児島教区長)。

長崎市内のカトリック学校が、2年を期限に持ち回り、会員間の親睦研修を行ってきた。18・19年度当番校は聖マリア学院で、昨年は12月にソフトラレーボール大会を行い大いに盛り上がった。

②邦人司教区設立 80周年記念行事

7月後半は高見大司教を団長として前・後期に分け、バリエ外国宣教会宣教師の故郷を訪ねる巡礼団を組み、現地信徒との

交流を深めた。(写真は宣教師たちの記憶写真展「大司教館」)

「キリストさまはすごい人」冷水教会 中学3年 白水 茜

私が初めて殉教者について話を聞いたとき思ったことは、「そこまでしないといけないの?」って思いました。キリスト教が禁教されてキリスト教の宗教は殺されてしまうというのに、隠れながら信心して本当にすごく信仰深かったんだなあと感じました。そして、188殉教者は武士が多いと聞いて少し驚きました。

でも、幕府に禁止されてしまった逆らうことができずに処罰されてしまったのがとてもかわいそうだし、なんでそこまでキリスト教を禁止しないといけないのか不思議でなりません。処罰とか受けてもキリスト教を信じていたということ、やはりキリストさまはすごい人だった

なあとあらためて思いました。もう一つ驚いたのは、女の人、幼児も関係なく殺されたり、耳をそがれたりしていたというのにも本当にビックリした。そんなことをしたって人の心は変わるわけではないんだから、昔の政府?幕府は間違ったことをしたなあとと思うし、これから永遠に宗教の違いで殺し合ったりするのはダメだし、やめてほしいと思っています。

今、世界の中で紛争をしている国などが戦争をやめて、世界中が永遠に平和だいたいと思うし、核を持っている国はそれをなくしてほしいと思います。そうすれば、処罰を受けて死んでしまった殉教者の思いもみんなに届くし、もつとみんなの笑顔が増えていつてもつと楽しい世界になっていくと思います。

これから私は、殉教者の思いを受け継いでいき、日曜日のミサに毎週あずかるようにして信仰を少しでも深くしていきたいと思っています。また、この黙想会で学んだことは、今後につないでいけるようにしたいと思っています。

式司式のため、列聖省長官を任命した。教区内には実行委員会を立ち上げ準備が進んでいる。教区管内の殉教者は雲仙29、有馬8、生月3、西坂4計44人。

また、管内の長崎北長崎南、佐世保、平戸、上五島各地区でも宣教会司祭を迎え、講演会が開かれた。

2月12日、上五島仲知小教区の巡回・江袋教会が火災で焼失(写真)した。日常的に使用している現役の木造教会として五島では最

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失



雲仙地獄湯の拷問



「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

「江袋教会」焼失

新刊良書

★きかんぼねずみのクリスマス

「だれかのために、何かをする日」というクリスマスのことろを、子供たちに教える絵本。定価1260円。

★よろこびのひ

冬眠に入った動物たちが目をさました。「おや? なんだらう?」周りのあったかい雰囲気誘われて外に出てきました。それはイエスさまの誕生日、よろこびの日でした。英訳付き、定価1365円。いずれも女子パウロ会。

短信

創立45周年 八幡町教会「おとずれ」集冊版発行

国連本部内で映画「アンゼラスの鐘」を上映

アメリカニューヨーク国連で、国連軍縮週間中(10月24~30日)被爆医師・故秋月辰一郎さんを描いた映画「NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘」(有原誠治監督、日本語音声・英語字幕)が上映され、反響を呼んだ。上映会には長崎西高2年草野昂志郎君のほか、アンゼラスの鐘を制作した「虫プロダクション」の伊藤社長、有原監督も出席。草野君は今年の高校生平和大使。

(医) 外尾内科医院

院長ベトロ 外尾 明利
〒857-1152 佐世保市黒髪町34-4
TEL0956-33-5557

石碑
墓地工事
写真彫刻
墓地分譲

なが さき せき ちょう 長崎石彫

ヨゼフ 岩永 博明
☎(095) 862-2469
長崎市梁川町 6-17 岩永ビル